



2024年5月14日

各 位

日本マクドナルドホールディングス株式会社
代表取締役社長兼最高経営責任者（CEO） 日色 保
（コード番号：2702 東証スタンダード）
問い合わせ先 日本マクドナルド株式会社
取締役 執行役員 最高財務責任者 吉田 修子
TEL 03-6911-6000

2024年12月期第1四半期連結決算状況のお知らせ

日本マクドナルドホールディングス株式会社の2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の第1四半期（2024年1月1日～2024年3月31日）の連結業績につきまして、以下のとおりご報告いたします。

ハイライト

- 全店売上高は前年同期比で増加、既存店売上高は34四半期連続でプラスを継続
- 売上高の増加および原材料費等の水準が前年同期比で改善したことにより増益
- 戦略および業績は計画通り進捗しており、引き続き中期経営計画の取り組みにより着実な成長を目指す

	2024年第1四半期連結業績（単位：百万円）			
	実績	前年実績	前年比	前年比(%)
全店売上高*	204,105	188,211	+15,893	+8.4%
売上高	101,369	92,059	+9,310	+10.1%
営業利益	11,257	8,378	+2,879	+34.4%
経常利益	11,568	8,660	+2,908	+33.6%
親会社株主に帰属する四半期純利益	6,731	5,284	+1,447	+27.4%

*全店売上高：直営店舗とフランチャイズ店舗の合計売上高

	2024年第1四半期（前年同期比）
既存店売上高	+7.0%
既存店客数	+3.2%
既存店客単価	+3.6%

2024年第1四半期は、中期経営計画に基づく店舗や人材、ITへの投資や効果的なマーケティング活動の成果により、全店売上高が前年同期比158億円増加の2,041億円となりました。この売上高の増加に加え、昨年の第1四半期に高騰していた原材料費等が当第1四半期においては相対的に緩和されたことなどにより営業利益は前年同期比28億円増加の112億円となりました。

戦略および業績は計画通り進捗しており、引き続きビジネスの基盤である安全・安心の分野を徹底しながら、お客様の店舗体験と満足度の向上に取り組んでまいります。さらに、地域社会に貢献し、皆様に愛されるブランドとなるよう努めると同時に、通期業績見通しの達成を目指してまいります。

以上